

【学校教育目標】

「自律・挑戦・対話の意志を持って主体的に生きる生徒の育成」

目指す姿

【目指す学校像】

《民主主義を学ぶ場》

- ・対話で創る学校（ルールメイキング）
- ・失敗が許容されやり直せる学校
- ・自由な学校ではなく自由になるための学校

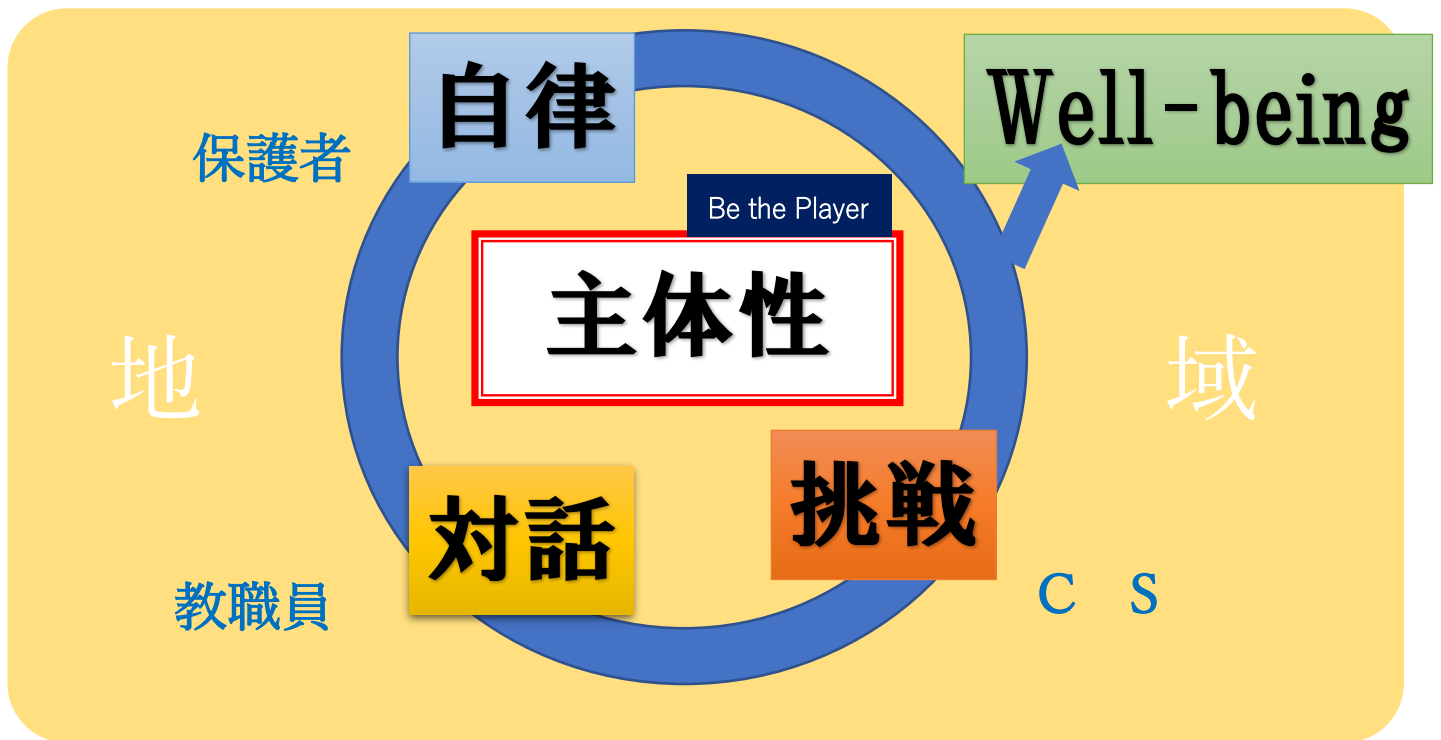
【目指す生徒像】

《校訓 自強日新》

- ・自ら考え、判断し、行動する生徒
- ・他者を尊重し、協働・対話する生徒
- ・豊かな発想で挑戦し続ける生徒

【目指す教師像】《伴走者という存在》

- ・生徒が育つ学校をつくる教師
- ・安全で安心な学校をつくる教師
- ・生徒を支援する教師



教育活動の重点【令和の日本型学校教育の実現】

◎学力向上

- 授業改革（主体的で対話的な深い学び）
 - ・個別最適な学びの充実（一人ひとりが主役）
 - ・選択する機会の増設（一斉授業の削減）
 - ・内発的動機付けの充実（好き・やってみよう）
 - ・対話活動の充実（本質観取による道徳）
 - ・単元構想の充実
- 出来ないことを出来るようにするシステム作り（PT）
- 見立て、評価の工夫（PBS）

◎生徒指導

- 生徒指導から生徒支援へ
- 生徒指導4つの視点の充実
 - 【生徒指導は授業から】
- トラブル解決の主体は生徒
 - 【トラブルを成長の場と捉える】
- 対話による自己解決力の向上
- スリンプルプログラムの実践
- PBSの実践